

経尿道的膀胱悪性腫瘍の手術を受けられる方へ

様

月日	/	/	
経過	入院当日	手術当日	
		手術前	手術後
達成目標	・入院生活や術後の経過が理解できる ・術前準備ができ不安が解消される	・手術の準備ができる	・全身状態が安定している ・腹痛・おなかの張りや強い尿意が緩和される ・指示の安静を守ることができる
処置	必要時実施します。	★手術予定時間は【 : 】です。 ご家族は1時間前までに来院し病棟でお待ち下さい。	指示があるまで酸素マスクをつけます。 翌朝まで、足に血栓予防の機械を装着します。
検査	入院時と眠前に検温をします。	朝と手術室入室前に検温をします。	随時検査します。
治療・薬剤	持参薬を確認します。	当日朝の内服薬は(あります・ありません) (薬剤名) ＊ 飲水時間内に内服してください。	手術室で点滴が挿入されます。
食事	21時以降は固形物を食べることはできません。 21時以降はOS-1とアルジネートウォーターをゆっくり摂取して下さい。 足りない場合は水・お茶・スポーツドリンクを飲んでも構いません。	手術前の飲水は【 : 】までです。	全身状態が安定していれば、病室に戻ってから4時間後より水・お茶・スポーツドリンクの摂取が可能となります。 指示があるまでお待ち下さい。
安静	特に制限はありません。	→	手術後はベッドに戻ってきます。指示があるまでベッド上安静ですが、寝返りは行ってもらって構いません。
排泄	記録表に尿量を記載します。	→	手術室で尿道に管を入れます。 排便はベッド上で便器やおむつに行います。
清潔	シャワー浴をします。	シャワー浴はできません。	→
リハビリ	特にありません。	→	→
その他	・主治医・麻酔科医より手術についての説明があります。説明後に承諾された同意書・説明書の病院提出用を看護師にお渡し下さい。 ・手術室の看護師が説明に来ます。 ◆手術に必要な物品を確認します。 術衣・テープ式おむつ1枚・ビニール袋2枚	・寝間着のまま入室します。パンツ以外の下着は着用できません。血栓予防の靴下は手術予定時間の1時間前までに着用して下さい。 ・手術室に向かう際は、義歯、眼鏡、ネックレス、指輪、コンタクトレンズ、かつら、腕時計、ヘアピンなどは外して下さい。 ・貴重品はセーフティーボックスに入れ、鍵はご家族に保管してもらうようにして下さい。	・尿道に管が入ることで痛みや尿意を感じる事があります。 そのような場合は我慢せず、看護師にお伝え下さい。 ・ご家族は患者さんの状態が安定するまで 術後2時間は付き添いをお願いします。 帰られる際は看護師にその旨をお伝え下さい。

※退院までの経過には個人差があります。この治療計画通りには経過しないこともありますので、ご了承ください。ご不明な点がありましたらお知らせください。